

8.1 広報 みしま

2016/平成28年
No.1180

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



特集 三島夏まつり②
みんな、「みしまのファン！」⑦
三島駅南口の開発に向けて⑥

今回の折り込み（はずしてお読みください）市議会だより
8月15日号は休刊です。



広報みしまを
スマホへお届け



次の四半世紀へ飛躍の平成28年

広報みしま

8月1日号

- 2 特集 三島夏まつり
- 7 みんな、「みしまのファン!」
- 8 箱根西麓の森林 / 環境ボランティア体験講座参加者募集
- 9 パブリック・コメントの募集 / エコドライブについて
- 10 三島市の財政状況
- 12 保健カレンダー
- 13 健康づくり
- 14 スポーツ
- 15 後期高齢者医療制度 / 国民年金の口座振替
- 16 児童扶養手当のご案内 / 子ども医療費受給者証の更新
- 17 ファミリー・サポート・センター / オープンガーデン講習会 / M-ステ
- 18 暮らしの情報
- 21 情報ワイド版
- 22 みんなの伝言板 / 無電柱化事業
- 23 生涯学習
- 24 文化のひろば
- 25 図書館 / 英語スピーチコンテスト / 日本遺伝学会市民公開講座
- 26 三島駅南口の開発に向けて
- 28 フォトマイタウン
- 30 連載 1 水道の将来を考える
- 31 歴史の小箱 / ふるさと探訪
- 32 楽寿園 / 街中だがしや楽校 / ぼくのおばあちゃん

今回の表紙

昨年(2015)の三島夏まつり山車の引き回し。掛け声に合わせて、一生懸命に綱を引く子どもたち。元気いっぱいの声と共に、今年も三島に熱い夏がやってきます。



三島夏まつり

八月十五日、十六日、十七日

世代を超えて、みんなを支える

受け継がれる伝統と担い手

三嶋大社の例祭に合わせて行われる市内最大のイベント「三島夏まつり」。まつりをにぎわす数々の芸能は、親から子へ、子から孫へ、世代を超えて継承されてきたものです。息をのむほどに迫力あふれるシャガリの競り合い、3日間鳴りやまないシャガリの音、故事・頼朝公旗挙げ行列、郷土芸能農兵節などは、すべてまつりに欠かすことはできません。

今回の特集では、三島の伝統の担い手とともに、未来の担い手である子どもたちをテーマに、各行事を次の世代に継承している人たちを追います。

問三島夏まつり実行委員会 (☎ 971 - 5000)、商工観光課 (☎ 983 - 2656)

子どもしゃぎり



①かつて、みかん箱とベニア板で作られた舞台は、形を変えて子どもしゃぎりを支える②夜の練習にも熱が入る③シャギリを通じて深まる世代間のきずな④想像以上に暑い山車の上でも力いっぱい演奏



40周年を迎える子どもしゃぎりで、未来を担う子どもを育てる

450年以上の歴史あるシャギリを次世代へ

シャギリの音色が、まつりを思い出させます



石川正康さん

三島夏まつり 子供しゃぎり運営委員会会長

昭和40年の町名変更などにより、シャギリが衰退に向かっていたさなか、青年会議所の有志が三嶋大社の玉垣前に特設舞台を作り、子どもたちがシャギリ演奏をしたことがきっかけで子どもしゃぎりが、始まりました。今の実行委員は、その舞台で演奏をした世代です。「伝統をなくすのは簡単ですが、もどに戻すことは難しい。シャギリの伝統を絶やさぬ一心で活動をしています」と話すのは、子供しゃぎり運営委員会会長の石川さん。

まつりを盛り上げるのが私たちの役目です

最盛期には、50団体以上あった子どもしゃぎりも、今は約40団体。塾や習いごとなどの理由で参加しない子どもも増えていますが、一度参加すると、夢中で練習し、楽しんでいるようです。「シャギリの継承には、親の意識を変えていくことも必要。まつりを心底楽しみ、盛り上げるのが、私たちの役目。親子で楽しむことで、まつりに参加したい、参加させたいと思う人が増えると信じています」

「子どものころシャギリを体験した人は、その音色を聞くと、夏まつりの熱気を思い出します。それが三島を愛する気持ちにつながり、そのような人が多ければ多いほど、まちが活性化するのだと思います。まち全体で、シャギリや伝統を守り育てていきたいです」

子どもしゃぎり大会 8月15日(月)～17日(水)午後5時30分※16日(火)は午後5時50分、三嶋大社玉垣

体感!三島シャギリ 8月15日(月)午後3時、三嶋大社大鳥居前、イベント時間内では、誰でもはっぴの試着やシャギリ演奏ができます。山車に乗る体験もできます。

大宮町二丁目の練習 参加者の声

【指導者：斉藤洋平さん】

子どもたちに教えるときは、それぞれのいい所をほめるようにしています。また、シャギリのできたつながりは地域にとっても大切なものなので、引き継いでいってほしいです。



【参加した子どもたち】

夏まつりは練習の成果を発揮する場なので、盛り上がり楽しいです。当番町として頑張ります。

伝統芸能 農兵節



①



②



③

①昨年の8月17日農兵節総踊り大会で踊りを楽しむ幅広い世代の参加者②今年の7月8日(金)三島農兵節普及会の活動の一環、幼稚園の練習会で見よう見まねで覚える園児たち③農兵節パレードの糸乱れぬ行列は迫力満点



伝統の明かりを絶やさぬよう、地域の伝統を地域の手で継承する

三島の文化や風景を表現する農兵節を教える

誰でも農兵節が踊れるようになって欲しい



藤間之宏さん

日本舞踊藤間流 師範
農兵節普及会 宣伝部長

農兵節は昭和初期に「ノエ節」を「農兵節」として平井源太郎が全国に広めて以来、三島の代表的な民謡となっていますが、農兵節を継承してきた三島農兵節普及会も高齢化が進んでいます。「農兵節を教えない小学校も増え、このままでは後継者不足になることは否めません。伝統を絶やさぬよう、多くの子どもたちに伝えていきたい」と話すのは、三島農兵節普及会・宣伝部長であり、指導者の藤間さん。

子どもとともに大人も成長しています

普及会では昨年、農兵節の新しい担い手育成のため、登録制の子ども団体「農兵節キッズ」の活動を始めました。現在は市内外合わせて12人が登録しています。「子どもたちは、習ったことを素直に吸収しており、日々成長を感じます。子どもたちの参加は、私たちのやる気も増幅させ、相乗効果を生んでいます」。普及会では、幼稚園、小中学校への指導も積極的にいき、参加した子どもたちはまつりや地域のイベントなどで披露しています。

「次の世代に伝えるのは、子どもたち。農兵節を踊る子どもを増やすことで、引き継がれていけばと考えています。農兵節は難しい、敷居が高いと思われがちですが、まずは体験してみてください。踊れば考えがきっと変わります」。農兵節キッズは随時登録を受け付けています（年会費・登録料無料）。詳細は三島農兵節普及会事務局（三島市観光協会 ☎971 - 5000）。

農兵節パレード ①8月16日(火)午後4時20分②17日(水)午後3時三嶋大社大鳥居前スタート

総踊り大会 8月17日(水)午後7時、三嶋大社宝物館前

7月8日農兵節練習会 幼稚園の声

【齋藤園長】今年で3回目となる練習会を、園児はとても楽しみにしていました。伝統芸能は、子どもたちに今すぐ根付くものではありませんが、小さいときに学んだことは、心のどこかに残り続けるのだと思います。

【咲羽さん】踊りが楽しかったです。まだ覚えていない友だちに教えてあげたいです。



左：齋藤さち子さん
(旭ヶ丘幼稚園園長)
右：田中咲羽さん (園児)

※農兵節総踊り大会は、三嶋大社宝物館前で実施。誰でも参加可能。お気軽にお越しください。

み しま サン バ

サンバの練習は、
みんなに会えるか
ら、楽しいです。



①②夏まつりサンバパレードでは、各団体の特徴に注目③指導者にも熱が入るみしまサンバ山田チームの練習

みしまサンバ参加者の声

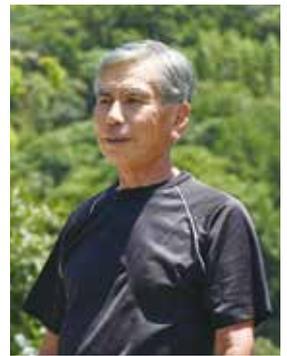
山田ジュニアの指導者



練習中、子どもたちに強く指導することもありますが、練習を楽しんでくれていることを嬉しく思います。今後も子どもたちに寄り添い、指導していきたいです。

新たな伝統として子どもたちに伝える

みしまサンバは、練習や活動を各地域の団体が行っているのので、雰囲気も異なり、踊りにも特徴が表れています。地域の付き合いが希薄と言われるなか、みしまサンバをきっかけに地域のきずなを深めることも広い意味での活動の目的になっています。「各地域でみしまサンバが盛り上がれば、まち全体も盛り上がる。気軽に参加できる市民の踊りを次世代に引き継ぎ、市民総踊りを実現できればと考えています」。



坂本芳昭さん

みしまサンバ振興会
副会長

みしまサンバパレード 8月17日(水) (往路) 午後3時40分三嶋大社大鳥居前スタート、(復路) 午後5時三嶋広小路駅付近スタート
総踊り大会 8月17日(水)午後7時30分、三嶋大社宝物館前



夏まつりを盛り上げる行事は、多くの市民の想いととも
に、次の世代へ受け継がれています。
今年は、夏まつりを見て楽しむのはもちろん、
あなた自身も参加しませんか。
そして、伝統の背景にも目を向けてみてください。
みんなで三嶋夏まつりを盛り上げましょう。



※みしまサンバ総踊り大会は、三嶋大社宝物館前で実施。誰でも参加可能。お気軽にお越しください。

まちが熱気に 包まれる3日間

三島夏まつり史上、最多の豪華ゲストが市制施行75周年を迎える三島を盛り上げます。



主なスケジュール

15日【山車とシャガリの日】

開会式、山車安全祈願、山車シャガリ大会、体感！三島シャガリなど

16日【伝統芸能の日】

頼朝公旗挙げ行列、農兵節パレード、手筒花火、梯子のりなど

17日【踊りの日】

流鏝馬、農兵節パレード、みしまサンバパレード、総踊り大会など

体感！三島シャガリ：15日(月)午後3時から（三嶋大社大鳥居前）

①ウーマンラッシュアワー（芸人）THE MANZAI 2013 優勝ほか
頼朝公旗挙げ行列：16日(火)午後3時10分から（出陣式）、午後4時5分（行列出発）

②頼朝公役 前川泰之（俳優）主な出演作品：半沢直樹ほか
パレードアナウンス：17日(水)午後3時から（三嶋大社大鳥居前）

③増山江威子（声優）代表作：テレビアニメ「ルパン三世」峰不二子役
農兵節パレード：17日(水)午後3時から（三嶋大社大鳥居前スタート）

④佐藤仁美（女優）⑤中西美帆（女優）⑥小林且弥（俳優）
みしまびとプロジェクト映画「惑う～ After the Rain」出演

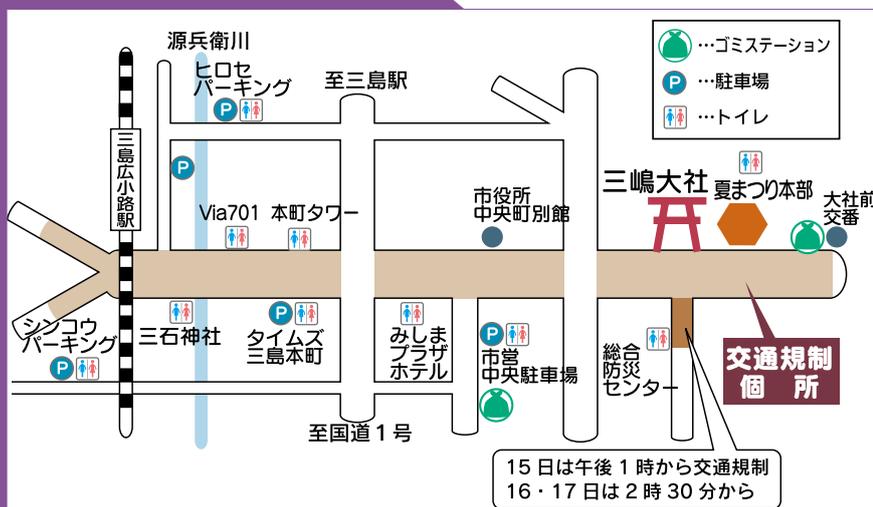
当番町山車競り合い

とき 8月15日(月)、16日(火)、
17日(水)午後8時から
ところ 三嶋大社大鳥居前
当番町 大宮町1丁目・大宮町2
丁目・大宮町3丁目・加茂川町

※詳細は三島夏まつりホームページをご覧ください。

交通規制

8月15日(月)・16日(火)・17日(水)午後2時30分～9時



交通規制 広小路西側～大社前交番

交通規制時間内は各駐車場から規制箇所への出入りはできません。ご理解をお願いします。

●ごみ回収にご協力を

ごみは、ゴミステーション（左地図参照）にお持ちください。回収をします。夏まつりを楽しみながら、ごみ拾いにご協力ください。

●ゴミステーション開設時間

午後3時～9時

※夏まつり絵画コンクール作品を募集します。本紙19ページをご覧ください。

～夏まつりスピノフ企画～

みんな、「みしまのファン！」

帰省中の人にも、ぜひ読んでいただきたい夏まつりの関連企画として、新しく三島のファンになった移住者2組を紹介します。

さまざまな事情で地元を離れた人。地元で伝統を受け継ぐ人。進学などを機会に三島にきた人。三島を第2のふるさとに選んだ人。すべての人が「三島のまちのストーリー」を紡ぐ主役なのです。



▲佐伯勇さん（左）と就農先「フードカルチャー・ルネサンス」の鈴木達也さん（右）

新幹線を降りた瞬間の“におい”がとても気に入りました。

佐伯勇さんは、タレントのオスマン・サンコンさんのご子息です。安心・安全な野菜づくりに従事するため、5月にご夫婦で東京から転入しました。

「妻の実家が沼津ということもあり、豊かな自然と就農先を求めて三島を選びました。朝7時から

午後6時まで、畑に出ています。一日中草取りだけをする日が1週間続き、少し辛かったのですが、体に良い野菜を届けたい一心で頑張っています。私も妻も、まだまだ生活のペースが掴めていませんが、近所の皆さんにも優しく見守っていただいています」

三島の人の接し方って、何だかとても自然でいられるんです。

新幹線で都内に通う駒井義仁さんは、子どもの小学校への進学を機に、この春、家族3人で東京から転入しました。

「東京駅近くの会社までドア・トゥ・ドアで約1時間30分です。毎朝座ってゆったり通勤していま

す。娘は子どもしゃぐりを始めてから、毎日いきいきと過ごしています。私たち家族を自然に受け入れてくださった近所の皆さんにとっても感謝しています。日常生活の中で気さくに優しい声をかけてくださる人が多く、驚きました」



▲左から、駒井義仁さん、志帆さん、容子さん

一緒に「三島のまちのストーリー」を紡いでくれる人をサポートします

市では、「Uターン」で地元に戻る人や、三島を“第2のふるさと”に選ぶ移住者を支援しています。

都内への新幹線通勤を考えている人や、子どもの進学などを機会として環境の良い移住先を求めている人は、ご検討ください。また、お知り合いに当てはまる人がいたときには紹介してください。

移住者の住宅取得に最大150万円を補助

- 対象 夫婦のいずれかが40歳未満の人、または中学生以下の子どもがいる40歳未満の人で、次のいずれかの住宅取得を行う人▶住宅の建設▶建売住宅や中古住宅の購入▶分譲マンション、中古マンションの購入※市外に1年以上居住していた人が対象
- 金額 ▶県外からの移住者…120万円▶県内の市外

からの移住者…50万円▶中学生以下の子ども1人につき上乗せ10万円（上限30万円）

- 問合せ 三島住まい推進室（☎983-2750）

静岡県移住相談センター（JR有楽町駅前） 相談員：宮嶋千恵美さん

「本当に三島を好きになり、前向きに移住する人とその子どもたちは、きっと地域の活力になってくれると思います。実際に三島に住んでいる人の生の声を聞いたことがきっかけで相談に来る人も多いです。市民の皆さんも自信を持ってアピールを」



8月11日は国民の祝日 「山の日」です

“水の都みしま”に恵みをもたらす箱根西麓の森林について考えてみませんか

山の日「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」として本年施行されました。

三島市は“山の恩恵”として、富士山と箱根西麓の森林に育まれる豊富な地下水の恵みを受け発展してきました。ここでは、箱根西麓の森林の現状について紹介します。

湧水はどこからやってくるの？

箱根西麓に降った雨水は、大場川とその支流に注ぎ海へと流れ出ます。また、一部は地表からしみ込み地下水となります。街中を潤す湧水の約3分の1がこの箱根地域の地下水から供給され、残りの3分の2が富士山の伏流水と言われています。

森林の働き

森林の土壌は水を貯え、豪雨時に洪水を防いでくれるほか、木の根がしっかりとほらすることで、土砂崩れや土の流出などを防ぐ役割があります。また、森林から流れ出る養分を含んだ水が海の生物を豊かにしています。

市の森林の現状

市の面積の約4割が森林です。そのほとんどが箱根西麓に広がっており、このうち約7割が人工的に植林されたものです。これらヒノキなどの人工林のほとんどは、すでに適性な伐採時期を過ぎています。

森林の力が弱っている

人工林は、枝打ちや間伐（間引き）などの管理（手入れ）が必要です。これが遅れると、地面に十分太陽の光が届かないため、下草が生えず動植物の生態系が乱れてきます。こうした不健康な状態では、森林が本来持つ、地下水を育み、災害を防ぐ力も弱ってきます。

森林を守る取り組み

市では森林資源を有効活用し、森林の力を回復させる活動の一環として、箱根の里付近で間伐モデル林の整備を進めるほか、NPO法人三島フォレストクラブと協働で森林塾を開講し、森林を守る人材の育成に取り組んでいます。

問合せ 農政課 ☎ 983 - 2654



市街地で湧き出た水（白滝公園）▶

環境ボランティア体験講座参加者募集

講座への参加をきっかけに、空き時間を使った気軽なボランティア活動を始めてみませんか。

※原則として次の表の4番【実践活動】への参加と、それ

以外の5講座のうち2講座以上の参加をお願いします。

申込み・問合せ 環境政策課 ☎ 983 - 2647、FAX 976 - 8728、kankyou@city.mishima.shizuoka.jp

	内容・講師	とき	ところ	定員	申込期限
1	【講演】自然の大切さを伝える環境教育 山田辰美さん（常葉大学社会環境学部教授）	9月6日(火) 午後6時～8時	生涯学習センター 3階講義室	150人	9月5日(月)
2	【野外講座】箱根西麓での間伐体験 NPO法人三島フォレストクラブ	9月27日(火) 午前8時30分～午後4時	市役所本館玄関前 (集合)	30人（応募 多数時抽選）	9月20日(火)
3	【野外講座】三島函南ジオツアー 増島淳さん（静岡県地学会東部支部）	10月4日(火) 午前8時30分～午後4時30分	市役所本館玄関前 (集合)	30人（応募 多数時抽選）	9月27日(火)
4	【実践活動】エコリーダーやストップ温暖化 推進協議会の活動への参加	9月以降（随時）※日程など詳細 は、後日申込者に案内を送付	それぞれの活動場 所	—	—
5	【講演】環境講演会（内容未定）	11月上旬※日程など詳細は、後日 申込者に案内を送付	生涯学習センター 3階講義室	150人	未定
6	【視察】資源リサイクル工場と地球環境史 ミュージアム	11月16日(水) 午前8時30分～午後4時30分	市役所本館玄関前 (集合)	30人（応募 多数時抽選）	11月9日(水)

※都合により、内容を変更する場合があります。

より良い三島にするため、意見をお寄せください

パブリック・コメント（意見公募）を実施します

●案件名 敬老金の見直し（三島市総合福祉手当に関する条例の一部改正について）

内容 敬老金の贈呈内容を見直すため、所要の改正を行うもの

応募方法 8月25日(木)～9月23日(金)に長寿介護課
(〒411-8666 北田町4-47、FAX 975-3456、kai
go@city.mishima.shizuoka.jp)

問合せ 長寿介護課 (☎ 983-2609)

●案件名 重度心身障害者等の援護金と難病患者への見舞金の見直し（三島市総合福祉手当に関する条例の一部改正について）

内容 現在、別制度となっている重度心身障害者等の援護金と難病患者への見舞金について、制度を統合するため、所要の改正を行うもの

応募方法 8月25日(木)～9月23日(金)に障がい福祉課
(〒411-8666 北田町4-47、FAX 976-5555、sy
uhuku@city.mishima.shizuoka.jp)

問合せ 障がい福祉課 (☎ 983-2612)

●案件名 廃棄物の持ち去り禁止（三島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について）

内容 ごみ集積所における一般廃棄物の持ち去り行為を禁止し、違反者に罰則を適用するため、所要の改正を行うもの

応募方法 8月10日(水)～9月9日(金)に廃棄物対策課
(〒411-0000 三島市宇賀茂之洞4703-94、FAX 9
71-8994、haitai@city.mishima.shizuoka.jp)

問合せ 廃棄物対策課 (☎ 971-8993)

パブリック・コメント制度

市が基本的な政策などを策定する場合、広くその案に対する意見を聞き、その意見を考慮して最終的な案を決定し、提出された意見に対する行政の考え方を併せて公表する制度

※各資料は市ホームページ、各担当課、市役所情報公開コーナー、生涯学習センター、各市立公民館などで閲覧可

問合せ 行政課 (☎ 983-2615)

環境と家計に優しい運転

エコドライブを心掛けましょう

エコドライブとは

エコドライブは、急発進を控え、アイドリングストップを行うなど、環境に配慮した自動車の運転方法です。エコドライブを心掛けることで、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑えることができます。

エコドライブの効果

6月19日、東部運転免許センターで、JAF静岡支部主催によるエコドライブ講習会が行われました。自動車に燃費計を付け、タブレットによりリアルタイムでガソリンの消費を見ながら、受講前の普段の運転とエコドライブ講習後の運転を比べました。その結果、普段の運転に比べ、受講後のエコドライブは、受講者15人の平均で、約39%燃費が改善され、二酸化炭素の排出量は約39%減少しました。

※コース内で走行した場合の比較であり、実際に道路

を走行した場合の結果とは異なります。

エコドライブの注意点

- 運転姿勢 ▶深くシートに腰かける▶ブレーキを踏んでも膝にゆとりが生まれるようにシートを調整する▶ハンドルの天辺を持ったときに、肘にゆとりが生まれるように背もたれを調整する。
- クリーブ現象を利用し、ゆっくりとアクセルを踏み発進する。
- ブレーキ操作やアクセル操作が頻繁にならないように、先を予測しながら、十分な車間距離を取る。
- 停止位置が分かったら、早めにアクセルから足を離し、エンジンプレーキで減速する。
- 待ち合わせや荷物の積み下ろしのための駐停車の際には、エンジンをかけたままにしない。

問合せ 環境政策課 (☎ 983-2647)

三島市の 財政状況

市では、毎年6月と12月に「市の財政状況」を公表しています。今回は、平成27年度予算について、平成28年3月31日現在の執行状況などの一部を掲載します。なお、5月31日まで収入・支出の整理期間がありますので、最終的な決算額とは異なります。決算額は広報みしま12月1日号に掲載予定です。

問合せ 財政課 (☎ 983 - 2622)

一般会計
(平成28年3月31日現在)

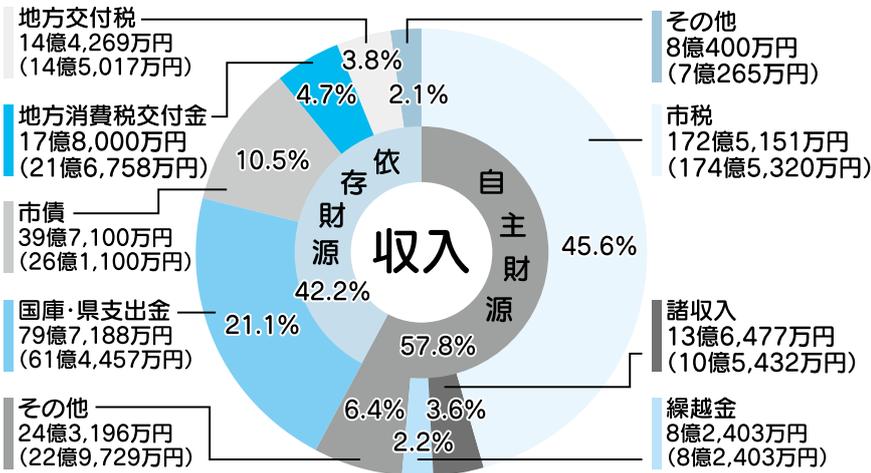
市税の
負担状況

一人当たり 156,555円 一世帯当たり 361,036円
(法人市民税や法人の固定資産税を含む)
※平成28年3月31日現在の人口111,483人、世帯数48,342世帯で計算

収入

() 内は収入済額

最終予算額 378億4,184万円
収入済額 347億481万円
(収入率91.7%)



用語の説明

市税▶ 地方税法により、市民税、固定資産税、軽自動車税などが定められています。

市債▶ 学校や道路など公共施設の整備や、国の減税施策に対応するための、いわゆる市の借金です。主な借入先は、国や県、銀行などです。

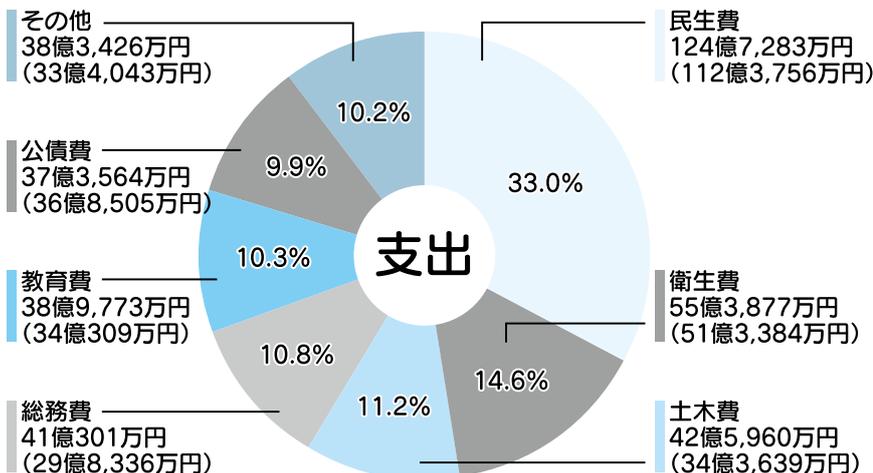
地方消費税交付金▶ 地方消費税(消費税8%のうち1.7%分)の1/2を人口・従業者数に基づき各市町に分ける交付金です。

地方交付税▶ 国税のうち、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税の一定割合の額を、国が地方公共団体に対して交付する税です。

支出

() 内は支出済額

最終予算額 378億4,184万円
収入済額 332億1,972万円
(執行率87.8%)



用語の説明

民生費▶ 高齢者・障がい者・子どもの福祉などに要する費用です。

衛生費▶ 健康増進、環境衛生、ごみ処理などに要する費用です。

土木費▶ 道路、河川、公園の維持管理などに要する費用です。

総務費▶ 税の賦課徴収、戸籍・住民基本台帳の維持管理、交通安全対策や、市庁舎の維持管理などに要する費用です。

教育費▶ 幼稚園・小中学校の維持管理や、文化・スポーツの振興、生涯学習などに要する費用です。

公債費▶ 市債などの元金・利子の償還に要する費用です。

※構成比は費目ごとに算定し、端数調整した後合計しています。

特別会計・公営企業会計

特別会計や公営企業会計は、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合に、経理をほかの会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置するものです。

三島市では国民健康保険事業など7つの会計があります。この中で水道事業会計は企業会計方式を用い、独立採算制で事業・経理を行っています。

	最終予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計	145億4,909万円	130億100万円	129億9,405万円
介護保険特別会計	71億9,983万円	67億6,035万円	63億3,747万円
後期高齢者医療特別会計	11億1,028万円	11億2,036万円	9億8,417万円
墓園事業特別会計	424万円	1,031万円	342万円
下水道事業特別会計	32億8,263万円	26億4,314万円	28億5,809万円
駐車場事業特別会計	5,943万円	6,418万円	4,974万円
合計	262億550万円	235億9,934万円	232億2,694万円

	収 益	費 用	純損失
水 道 事 業	12億6,642万円	12億7,490万円	848万円

給水人口：109,767人、給水件数：47,007件

1日当たり配水量：42,681m³、1日当たり有収水量：35,486m³

借りているお金(市債)

事業名	市債現在高
1 普通債	204億4,969万円
(1) 総務債	5億9,280万円
(2) 民生債	14億5,640万円
(3) 衛生債	19億5,055万円
(4) 農林債	5億9,611万円
(5) 商工債	4,457万円
(6) 土木債	74億6,247万円
(7) 公営住宅債	11億8,936万円
(8) 消防債	8億9,638万円
(9) 教育債	62億6,105万円
2 災害復旧債	0円
(1) 農林施設	0円
(2) 土木施設	0円
(3) 教育施設	0円
3 その他	175億7,871万円
(1) 減税補てん債	8億8,232万円
(2) 臨時税収補てん債	7,780万円
(3) 減収補てん債	3億5,182万円
(4) 臨時財政対策債	159億3,337万円
(5) 退職手当債	3億3,340万円
一般会計合計	380億2,840万円
下水道事業特別会計	182億7,084万円
特別会計合計	182億7,084万円
水道事業	32億8,834万円
公営企業会計合計	32億8,834万円

市の財産

	現在高
基金	30億2,638万円
有価証券・出資金	1億8,449万円
土地	3,124,551m ²
建物	347,270m ²
立木	8,601m ³

※基金とは、特定の目的のために積み立てられた市の貯金です。目的ごとに基金が条例で定められていて、三島市には現在19種類の基金があります。

土地開発基金

学校・道路などを建設しやすくするため、あらかじめ土地を取得しておくことを目的とした基金です。なお、この基金は例外的に他の会計への貸し付けができることになっています。

土地 (1,364m ²)	1億4,276万円
他会計貸付金	2億3,527万円
現金	531万円

ほけんカレンダー

会場	事業	対象・内容	日	時間	
保健センター	乳幼児健康相談会	身体計測・育児・発達相談など	8/9	受付9:15～10:15（保健センター）	
	前期離乳食講習会	満4～5カ月児	8/17	9:45～12:00（受付9:30から） 13:15～15:30（受付13:00から）	
	後期離乳食講習会	満8～9カ月児	9/7	9:15～12:00（受付9:00から）	
	3カ月児健康教室	満3カ月児（健診・予防接種の受け方・育児全般）	9/1		
	1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	9/6	・対象者には通知します。 ・時間、内容の詳細は通知を参照。	
	2歳児健康相談会	満2歳児	8/19		
	3歳児健康診査	満3歳児	8/18		
		2歳6カ月児・3歳6カ月児フッ化物塗布	満2歳6カ月児・満3歳6カ月児	8/19	対象者には各健診などで案内
		総合健康相談会	血圧・体脂肪・超音波骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	8/9	受付9:30～11:30
		栄養個別相談会	大人の生活習慣病予防や偏食・少食・過食など食事に関する困りごとの相談	8/18	9:15～12:00 ※要予約（☎973-3700）
	酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」・「家族が酒による問題で困っている」などのアルコールによる悩み相談	9/6	10:00～12:00 ※要予約（緊急時、日程調整可能）	
東部保健所	こころの電話相談	こころの悩み相談		祝日を除く月曜～金曜日、8:30～17:00 ※専用電話（☎922-5562）	
	エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査	エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査		検査により曜日・時間の指定あり ※要予約（☎920-2109）	

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午後6時～ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター （南本町4-31、 ☎972-0711）	外科 内科 小児科	午前9時～午後 9時（土曜日は午後 2時～午後9時）	三島市医師会メディカル センター（南本町4- 31、☎972-0711）
外科	午後10時～ 翌日午前9時	三島中央病院・三島 総合病院が当番制で 診療 ※消防署に要確認 （☎972-5800）	夜間 外科	午後9時～ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合 病院が当番制で診療 ※消防署に要確認（☎ 972-5800）
外科 内科 小児科	午後8時30分～ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療 センター（☎926- 8699）	外科 内科 小児科	午後6時～ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療センター （☎926-8699）
			耳鼻科 眼科 産婦人科	午前8時～ 午後5時 （日曜・休日のみ）	担当医師が当番制で診療、 消防署に要確認（☎972- 5800）

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・ 静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・ 子どもの救急電話相談（#8000または☎054-247-9910：午後6時～翌朝8時）
- ・ 精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・ 三島消防署（☎972-5800）・救急テレホンサービス（☎983-0116）

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
8月11日	吉村歯科医院 （北田町）	☎972-1188
8月14日	米山歯科医院 （吉町田）	☎988-0666
8月15日	中郷歯科医院 （長伏）	☎977-5551
8月16日	渡辺歯科クリ ニック（萩）	☎980-6655
8月17日	わたなべ歯科 （梅名）	☎984-1900
8月21日	友デンタルクリ ニック（寿町）	☎955-9022
8月28日	池田診療所（長泉 町下土狩）	☎975-2719
9月4日	歯科シズオカクリ ニック（泉町）	☎973-0118

診療時間 午前9時～午後4時

受診時には
保険証を持参してください

みしま^{けんこう}健康塾のミニ講座

どなたも参加できる、ミニ健康講座（30分）です。

時間 各日午後2時～2時30分※申し込み不要、無料

とき	内容
8月9日(火)	音楽に合わせて体を動かそう！
9月13日(火)	基礎代謝・消費カロリーについて知ろう！
10月11日(火)	骨の健康について（骨密度測定）
11月8日(火)	おうちでできる筋力アップ体操

ところ みしま健康塾（中央町）※駐車場なし

費用 無料※申し込み不要

問合せ 健康づくり課（☎973 - 3700）

ゴルフ場夕涼みウオーキング

とき 8月18日(木)現地集合午後5時、解散予定午後6時30分（送迎バス利用者は午後4時30分に保健センター集合）※雨天中止

ところ 芦の湖カントリークラブ（三島市字南原菅 4708）

定員・費用 先着50人※送迎バス利用者先着25人・100円

申込み・問合せ 健康づくり課（☎973 - 3700）

みしまタニタ健康くらぶ発足1周年記念！ 健康づくり講演会

とき 9月9日(金)開場午後1時、開演午後1時30分

ところ 市民文化会館大ホール

内容 「タニタ管理栄養士から学ぶ！アンチエイジングのための栄養と運動」※手話通訳・要約筆記有り

講師 龍口知子さん（㈱タニタ管理栄養士）

対象 どなたでも※申し込み不要、無料

問合せ 健康づくり課（☎973 - 3700）

ノルディックウオーキングガイド養成講座

ポールで歩くことの効果から歩き方までを学びます。※全日程を終了すると、ノルディックウオーキングガイドとして認定されます。本講座は順天堂大学との協働事業として、学術研究にも生かされます。

とき ①9月9日(金)②30日(金)③10月7日(金)④14日(金)午前9時～正午

ところ 保健センター

内容 ノルディックウオーキング体験、健康（体力）チェック

定員・費用 先着20人※全日程参加できる人・無料

服装 ウオーキングできる服装、靴

申込み・問合せ 9月2日(金)までに、健康づくり課（☎973 - 3700）

高血圧症予防講座

とき 9月8日(木)午後1時30分～3時30分

ところ 保健センター

内容 医師による高血圧症予防の講話、栄養士による減塩の食事ワンポイントアドバイス

定員・費用 50人・無料

申込み・問合せ 9月2日(金)までに、健康づくり課（☎973 - 3700）

骨粗鬆症^{しょう}検診のご案内

市では節目年齢の女性を対象に骨粗鬆症検診を実施しています。骨粗鬆症は50歳代から急増し、女性の発症は男性の3倍といわれます。また、介護が必要となった人の1割は転倒による骨折が原因です。

とき 8月31日(木)、9月28日(木)、10月26日(木)、11月30日(木)、12月14日(木)午後0時30分～3時30分（受け付けは午後1時20分まで）※受診は年1回

ところ メディカルセンター（南本町）

内容 問診、骨密度測定、医師・保健師・栄養士による集団指導※測定後に1時間半程度の講話があります。小さなお子さんはできるだけ預けてご参加ください。

対象 平成28年4月1日～平成29年3月31日に40・50・55・60・65・70歳になる女性

定員・費用 各日先着40人（予約制）・無料

申込み・問合せ 各検診日の1週間前までに、健康づくり課（☎973 - 3700）

歯周病検診のご案内

対象 平成28年3月31日時点で20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の人※対象者には受診券送付済み

検診期間 12月20日(火)まで

検診医療機関 受診券および市ホームページ掲載の歯科医院

内容 問診、歯・歯肉の診査、歯科医師からの結果説明

自己負担 500円※70歳の方は無料

問合せ 健康づくり課（☎973 - 3700）

国民健康保険および後期高齢者医療制度 「1日人間ドック」ご案内

申込受付期間▶ 8月12日(金)～12月22日(休)
ドック実施期間▶ 9月1日(休)～平成29年2月28日(火)
 ※申込期間と実施期間が異なります。ご注意ください。
実施医療機関 三島総合病院、芹沢病院、三島東海病院、三島共立病院
対象 国民健康保険被保険者および後期高齢者医療制度被保険者で、国民健康保険税または後期高齢者医療保険料を完納している人※対象者でも、市の特定健診・健康診査の受診者や受診予定の人は、受診不可
定員 国民健康保険被保険者：540人、後期高齢者医療制度被保険者：110人
自己負担金 10,800円
申込必要書類 ①国民健康保険被保険者証または後期

高齢者医療被保険者証②認印③健診受診カード(年度末年齢35歳以上の場合)※健診受診カードは4月下旬に黄色のA4サイズの封筒で送付しています。

その他 ▶電話での申し込みは受け付けていません。
 ▶人間ドックの結果は、市の特定健診などの代替データとして保存し、必要に応じ保健指導などに活用します。

申込み 直接、保険年金課または健康づくり課へ。
問合せ 保険年金課(☎983-2604)、健康づくり課(☎973-3700)

健康応援キャンペーン

「健診の受診」を促すパンフレットを配布します。※みしまるくん・みしまるこちゃん登場、シール無料配布
とき 8月28日(日)午前10時～11時30分
ところ イトヨーカドー三島店内
問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

予防接種実施医療機関が増えました

医療機関名	高	成	所在地	電話番号	診療時間	休診日
いのうえ内科・リウマチ科	○	○	平田185-31	☎972-6666	午前9時～正午、午後3時～6時30分	木曜日、日曜日、祝日
三島駅前消化器・肝臓内科クリニック	○	○	一番町15-21マスタビル2階	☎981-0012	午前9時～午後0時30分、午後3時～6時	第1・3・5水曜日、日曜日、祝日、第2・4水曜日午後、土曜日午後
記号の説明 高…高齢者用肺炎球菌、成…成人風しん						

注釈 要事前予約、予防接種予診票必要

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

スポーツ

市民体育館

8月の休館日 15日(月)

●8月のトレーニングルーム利用者講習会

▶3日(水)、10日(水)、24日(水)…午前10時▶6日(土)、13日(土)、20日(土)…午後3時▶7日(日)、11日(木・祝)、14日(日)、25日(休)…午後7時※当日受け付け、予約不要

料金 大人100円、高校生50円※午後7時からは大人200円、高校生100円、中学生以下は利用不可。

●グラウンド抽選会(10月分) 8月31日(休)

▶南二日町多目的グラウンド…午前9時▶北上…午前9時30分▶長伏A(日中)、長伏B、長伏C、錦

田(日中)…午後6時30分▶ナイター…午後7時▶南二日町人工芝グラウンド…午後7時30分

問合せ 市民体育館(☎987-7570)

市民プール情報

●市民温水プール

8月の休館日 15日(月)※11日(木・祝)は夜間休館

●長伏・上岩崎プール

8月の休館日 15日(月)※11日(木・祝)は午前9時～午後4時

県民の日無料開放 8月21日(日)午前9時～午後4時
問合せ 市民温水プール(☎980-5757)

皆さんの保険料によって支えられています

平成 28 年度後期高齢者医療制度の保険料について

平成 28 年度の後期高齢者医療制度の保険料は、平成 27 年中の所得に基づき、8 月に決定します。保険料は個人単位で計算し、均等割額と所得割額の合計です。(限度額 57 万円)



●保険料の軽減について

所得が一定基準以下の人は、世帯の所得に応じて次のとおり軽減されます。

<均等割額>

世帯主およびすべての被保険者の総所得金額などの合計	軽減の割合
(33 万円 + 48 万円 × 世帯の被保険者数) 以下のとき	2 割
(33 万円 + 26.5 万円 × 世帯の被保険者数) 以下のとき	5 割
33 万円以下のとき	8.5 割
かつ、同じ世帯の被保険者全員が年金収入 80 万円以下で、そのほか各種所得がない場合	9 割

<所得割額>

(被保険者本人の所得 - 33 万円) の額	軽減の割合
58 万円以下	5 割

後期高齢者医療制度に入る前に社会保険(健康保険組合や共済組合など)の被扶養者となっていた人は、後期高齢者医療制度に加入後、前年の所得の有無にかかわらず、特例措置により均等割額が 9 割軽減され、所得割額はかかりません。※これまで国民健康保険を使っていた人は、この特例措置には該当しません。

問合せ 保険年金課 (☎ 983 - 2710)

10 月分からの半年前納の申し込みは 8 月 31 日(水)まで

国民年金の口座振替について

国民年金保険料の納付は、口座振替が便利です。口座振替の手続きは、全国の金融機関でできます。納期ごとに金融機関などの窓口に行くことが困難な人は、口座振替をお勧めします。また、前納による割引制度もあります。手続きは完了までに 1～2 カ月かかります。

納付方法	申込期日	振替日	納付額	割引額
翌月末振替	随時	翌月末(1カ月分)	16,260 円	なし
当月末振替	随時	当月末(1カ月分)	16,210 円	50 円
半年前納	2 月末日 8 月末日	毎年 4 月末日 毎年 10 月末日	96,450 円	1,110 円
1 年前納	2 月末日	毎年 4 月末日	191,030 円	4,090 円
2 年前納	2 月末日	2 年に 1 度 4 月末日	377,310 円	15,690 円

※納付額・割引額は平成 28 年度の額。

引き落とし不能の場合 ▶次月に再度併せて引き落とし。再度の引き落としも不能となった場合は、納付書を送付。▶1 年または半年の前納払いは、1 カ月ごとの納付に変更して引き落とし。

申込み ▶窓口 市保険年金課または三島年金事務所
▶郵送 日本年金機構ホームページから口座振替申出書をダウンロードし、三島年金事務所(〒411-8660 寿町 9-44)または市保険年金課国民年金係(〒411-8666 北田町 4-47)

持ち物 預金通帳、金融機関届出印、年金手帳または納付書

問合せ 三島年金事務所 (☎ 973 - 1166)、保険年金課 (☎ 983 - 2606)

支給額が増額されました

児童扶養手当についてのご案内

●児童扶養手当とは

児童（18歳になってから最初の3月31日までの人、または20歳未満で障がいの状態にある人）を扶養している母子、父子家庭などで、一定の条件を満たした人に支給する手当です。

対象 次のいずれかに該当する児童を養育している父、母もしくは養育者

- ① 父母が婚姻を解消
- ② 父もしくは母が死亡※公的年金受給状況による
- ③ 父もしくは母が重度の障がい有する
- ④ 父もしくは母の生死が3カ月以上不明
- ⑤ 父もしくは母が児童と同居せず扶養義務、看護義務を全く放棄している状態が1年以上
- ⑥ DV防止法の規定による命令（保護命令）を受けている
- ⑦ 父もしくは母が1年以上拘禁
- ⑧ 婚姻によらないで出生

支給額 父もしくは母（または養育者）および同居の扶養親族の所得に応じて決定されます。

- ▶ 児童1人目①全部支給…42,330円②一部支給…42,320～9,990円の間の10円きざみの額▶ 児童2人目①全部支給…10,000円②一部支給…9,990～5,000円の間の10円きざみの額▶ 児童3人目以降①全部支給…6,000円②一部支給…5,990～3,000

円の間の10円きざみの額

※支給額はすべて月額です。子どもが2人以上の場合、1人目の額に2人目、3人目の額を加算し支給します。支給対象者および同居の扶養親族の所得が、制限限度額を超えた場合は、支給額が0円となります。

●現況届の手続きをお忘れなく

児童扶養手当を受給している人や受給資格のある人には、8月上旬に現況届に関する案内通知を送りますので集中受付期間中に手続きをしてください。

集中受付期間・会場

とき	午前	午後	会場
8月8日(月)・9日(火)	午前9時～正午	午後1時～5時	市役所本館第2会議室
8月10日(水)			市役所本館2階子育て支援課
8月12日(金)			市役所本館第2会議室
8月13日(土)			市役所本館2階子育て支援課

※集中受付期間中に都合がつかない場合は、8月31日(水)（平日午前8時30分～午後5時15分）までに、子育て支援課の窓口で手続きしてください。現況届を提出しないと、受給資格があっても手当は支給されません。

児童扶養手当を振り込みます

振込日 8月10日(水)

対象期間 4月～7月分

問合せ 子育て支援課（☎983-2712）

対象者に案内通知を送付します

子ども医療費受給者証の更新について

子ども医療費受給者証が10月1日(土)付けで更新となります。対象者には、8月上旬に案内通知を送付しますので、更新申請を行ってください。

更新申請の対象 中学3年生以下の子どもを持つ保護者で、児童手当の記録などで必要事項が確認できない人※必要事項が確認できる人には、案内通知は送付しません。現在お持ちの受給者証を引き続き使用してください。

持ち物 ①「子ども医療費受給者証交付申請書」※記入して持参②子どもおよび主な生計維持者が記載されている健康保険証のコピー（保険証は必ずコピーしたもの、子どもと主な生計維持者の保険証が異なる場合は両方のコピー）③主な生計維持者が1月1日に三島市に住所がない場合は、平成28年度所得

（課税）証明書（1月1日に居住していた市町村発行のもの。郵送で取り寄せることができます。）④認印（スタンプ式は不可）

その他 世帯の状況により、このほかに書類の提出をお願いする場合があります。※詳細は更新の案内通知に記載申請について

①窓口で申請 8月26日(金)までの平日午前8時30分～午後5時15分および8月13日(土)午前9時～正午

受付場所 市役所本館2階子育て支援課

②郵送で申請 子育て支援課（〒411-8666北田町4-47）※必要書類を揃え、必ず申請書に押印し、記入漏れのないようお願いします。

問合せ 子育て支援課（☎983-2712）

あなたも子育てサポーターに参加しませんか

ファミリー・サポート・センター まかせて会員募集

子育てを助け合う有償ボランティア活動です。

回	開催日	時間	講習内容
1	9月5日(月)	午前10時～正午	ファミサポ説明会
2		午後1時～3時	子どもの世話と遊び
3	9月6日(火)	午前9時30分～11時30分	子どもの安全と事故
4		午後0時30分～3時30分	救急法
5	9月8日(木)	午前10時～正午	子どもの栄養と食生活
6		午後1時～3時	発達と障がいについて
7	9月9日(金)	午前10時～正午	子どもの病気と看護
8		午後1時～3時	子どもの心理
9	9月12日(月)	午前10時～正午	保育の心

※講習会(全9回)を修了後、サポート活動を開始。
受講できなかった講座は、次回以降に受講できます。
ところ 市民活動センター(本町タワービル4階)

内容 ▶保護者に代わって保育園、幼稚園、学校、放課後児童クラブ、習い事などの送迎▶出産前後の上の子の育児サポート▶保護者が用事や外出の際の、子どもの預かりなど

対象 市内在住で、「子どもが好き」「子育てを支援したい」という思いがある人。また、自宅で子どもを預かることができる人

費用 無料

申込み・問合せ 8月23日(火)までに、ファミリー・サポート・センター事務局(本町子育て支援センター内 ☎ 983-2835) ※託児が必要な人は、早めに申し込んでください。



▲ファミリー・サポート・センター全体交流会の様子

～身近な彩りを増やしませんか～

オープンガーデン講習会

玄関先などのスペースに花を飾り道行く人を楽しんでもらう、「魅せるガーデニング」「三島流」オープンガーデンを学びませんか。

とき	内容	ところ
9月30日(金) 講義		北上文化プラザ
10月28日(金) 現地指導※参加者の中から選出		現地
12月15日(木) 講義		北上文化プラザ

時間 午前10時～正午

講師 岡部俊彦さん(ふじのくに花の都しずおかアドバイザー)

対象・定員 全日程参加できる人・30人

費用 無料

申込み・問合せ 8月31日(水)までに水と緑の課(☎983-2642)



▲講習会の様子

みしま経営支援ステーション「M-ステ」

夢に挑戦！目指せ起業家！ 創業応援塾受講者募集！



創業・開業を目指すサラリーマン・OL・主婦・学生などを対象に、創業応援塾を開催します。※本事業は、国の定める創業支援事業計画に認定されています。

とき 9月10日(土)、11日(日)、17日(土)、18日(日)午前10時～午後4時(4日間)

ところ 三島商工会議所3階会議室(一番町2-29)

内容 創業の心構え・基礎知識、事業計画作成、インターネットでの販路開拓、創業支援策、個別相談など

定員 先着30人

受講料 5,000円(消費税込)

全日程受講した人 ①事業実施後、経営指導員・中小企業診断士などの継続指導や日本政策金融公庫などの金融機関へ創業資金紹介斡旋を行います②市内に株式会社を設立する場合、登録免許税が2分の1になります

申込み 8月31日(水)までに、三島商工会議所経営支援課(☎975-4441、info@mishima-cci.or.jp)

問合せ 三島商工会議所、商工観光課(☎983-2655)

イベント

笑って動いて認知症予防 第2弾 わははの会

ゲームなどで、たくさん笑って元気になるって、認知症を予防しましょう。

とき 9月9日～10月28日毎週
金曜日午前9時30分～10時30分

ところ 社会福祉会館4階

講師 めんぼーくん（市障がい者
応援大使）

対象 どなたでも※申し込み不要、無料

問合せ 地域包括支援室（☎983
- 2689）

募集

フリーマーケット出店者募集

とき 9月18日(日)午前8時30分
～正午（雨天中止）

ところ 浄化センター広場（長伏
公園東側）

対象 市内在住、一般家庭の不用
品を販売する18歳以上のアマ
チュアで、イベント運営団体へ
の個人情報の提供に同意する人

区画数 60区画※応募多数時抽選

申込み 8月10日(水)【消印有効】
までにはがき（一世帯1枚）に
郵便番号、住所、氏名、年齢、
電話番号、出品物、出店希望日
を記入し、NPO法人グラウン
ドワーク三島（〒411-0857
芝本町7-11）へ。※記入漏
れは無効になる場合有り

問合せ NPO法人グラウン
ドワーク三島（☎983-0136）、廃
棄物対策課（☎971-8993）

ゴッホのひまわりよりも 上ですか？下ですか？ ひまわりコンテスト

みしま花のまちフェアの「誕生
花を探そう」でプレゼントしたひ
まわりの種をまいてみましたか。
成長したひまわりを展示し、最優
秀者には商品券1万円をプレゼン
トします。

受付期間 8月23日(火)・24日(水)
午前10時～午後5時

展示期間 8月25日(木)～30日(火)
午前10時～午後6時

ところ Via701

問合せ Via701（☎976-0038）、
商工観光課（☎983-2655）

認知症家族を支える会

認知症の家族を介護中の人と専
門職や介護経験者の交流会です。

とき 8月23日(火)午前10時～
11時30分

ところ 北上文化プラザ実習室

内容 ①アロマでこころの疲れを
癒しませんか②座談会

対象・費用 在宅で認知症の家族
を介護している人、以前介護し
ていた人・無料

問合せ 北上地区地域包括支援セ
ンター（☎989-6500）

知っておこう 老後の準備や相続のこと

成年後見制度や相続の流れな
ど、老後の暮らしに役立つ知識を
紹介します。

とき 8月31日(水)午後1時30分
～3時

ところ 生涯学習センター3階

講師 渡邊洋二郎さん（弁護士）

対象 市内在住の人

定員・費用 80人・無料

申込み・問合せ 前日までに市民
生活相談センター（☎983-
2621）

介護予防講座 “フレイル”を知って 健康長寿に

「フレイル」とは、介護が必要
になる一歩手前の心身の衰えで
す。適切な運動や食事を学び、予
防・回復しましょう。

とき 9月15日(木)午後1時～2
時30分

ところ がくとう整形外科クリ
ニック（南町）

内容 ▶簡易栄養状態評価と栄養
摂取の方法▶簡易体力測定と予
防運動

費用 無料

申込み がくとう整形外科クリ
ニック（☎975-0785）

問合せ がくとう整形外科クリニッ
ク、長寿介護課（☎983-2609）

地域デビュー講座 頑張れシニア！

とき	内容
9月9日(金)	生き生きと活動するために
9月30日(金)	これならできる運動習慣
10月14日(金)	シニアの食生活の注意点
10月28日(金)	認知症の理解から始めよう
11月4日(金)	社会参加に挑戦！
11月25日(金)	仲間と楽しく続けよう

介護予防と地域活動への参加を学
ぶ講座です。

時間 午前9時30分～11時30分

ところ 中郷文化プラザ

定員 先着25人※全日程参加で
きる人

費用・持ち物 無料・上履き、筆
記用具、飲み物

申込み 8月31日(水)までに中郷
地区地域包括支援センター（☎
984-3777）

問合せ 中郷地区地域包括支援セ
ンター、長寿介護課（☎983-
2609）



ようこそ三島で子育て 応援サロン

出産または引っ越したばかりで、子育てに不安や心配ごとはありませんか？「近所にママ友がほしい」「子どもと遊びにいくところがわからない」、そんな悩みを解決し、三島での子育てを応援します。
とき 8月29日(月)午前10時～11時※今後は2カ月に1度開催予定

ところ 北上文化プラザ

内容 市から子育て情報の伝授、ママ友同士の情報交換・おしゃべりなど

対象 出産または転入(1年以内)した3歳未満の子どもと保護者

定員・費用 先着15組・無料

申込み・問合せ 8月22日(月)までに子育て支援課(☎983-2712)

親子で作ろう しかけ絵本

とき 8月20日(土)午前10時～11時30分

ところ 生涯学習センター5階美術室

内容 三島の風景や食べ物が描かれた絵本キットを親子で組み立て、男女共同参画について学ぶ

対象 市内在住の幼児～小学生と保護者

定員・費用 先着10組・無料

持ち物 クレヨンまたは色鉛筆

申込み・問合せ 8月15日(月)までに政策企画課(☎983-2616)

森の楽校 森で昆虫を探そう！ & 草花遊び

とき 9月4日(日)午前9時～午後3時

集合 市役所駐車場午前8時45分(午前9時出発)

ところ 箱根接待茶屋の森

講師 原茂光さん(県環境学習指導員)

対象 小学生以上※小学生1～3年生は保護者同伴

定員・費用 先着30人・無料

服装 長袖・長ズボン、帽子、歩きやすい靴

持ち物 弁当、飲み物、タオル、軍手、雨具

申込み・問合せ 8月25日(木)までに、箱根山組合(☎976-1013、FAX976-1043)

夏まつり絵画コンクール 作品募集

対象 市内在住の小学生

規格 四ツ切画用紙(38cm×54cm)※縦横・画材自由

提出方法 8月18日(木)～9月9日(金)に各自治(町内)会長または自治会連合会事務局(開庁日に総合防災センター2階地域安全課)

その他 本人作成で、未発表の作品1人1点。応募作品の著作権は主催者に帰属します。

表彰 合計11点表彰、応募者全員に参加賞(図書カード500円分)

問合せ 地域安全課(☎983-2708)

第1回防災力アップ 人材育成講座

防災に関する基本的な知識と自主防災活動に必要な技術を身につける講座です。

とき 10月1日(土)

時間	内容
午前9時～正午	ロープワーク、重量物除去訓練、チェーンソー・発電機メンテナンス方法
午後1時～4時	身近なものを使った救護活動、放水訓練

ところ 三島消防署(南田町)

対象 市内在住の中学生以上の人

定員 50人※応募多数時抽選、半日単位の申し込み可、無料



▲講座の様子

申込み・問合せ 9月16日(金)までに、氏名、性別、住所、電話番号、年齢、参加時間帯を危機管理課(☎983-2650、FAX981-7720、kiki@city.mishima.shizuoka.jp)※第2回10月22日(土)、第3回11月19日(土)に開催予定



マンション管理セミナー

とき 9月3日(土)開場午後1時、開演午後1時30分～4時30分

ところ 市民文化会館3階大会議室

内容 ①マンションと地震防災 ②情報交換会、個別相談会

講師 木村幹雄さん(マンション管理士・防災士)

定員・費用 50人・無料

申込み 前日までに建築住宅課(☎983-2639、FAX973-6722)

市民ポータルサイト・ 地域SNSの利用者講習会

とき ▶市民ポータルサイト講習(団体向け):8月24日(水)▶地域SNS講習(個人向け):8月25日(木)※両日とも午後2時～3時

ところ 市役所中央町別館3階第3会議室



定員・費用 先着10人・無料

持ち物 パソコンのメールアドレスの控え

申込み・問合せ 前日までに、氏名、電話番号、希望する講習会を電子広報戦略室(☎983-2620、mportal@city.mishima.shizuoka.jp)

QRコード記載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

頼朝ゆかりの地巡り① 三島編ウオーキングツアー

とき 9月17日(土)午前9時～午後3時※雨天中止
内容 郷土資料館を起点に三嶋大社、間眠神社、妻塚など頼朝ゆかりの史跡・伝承地を歩きます。
対象 小学生以上
定員 先着30人
費用 資料代および拝観料など実費がかかります。
持ち物 昼食、飲み物
申込み・問合せ 郷土資料館 (☎ 971 - 8228、kyoudo@city.mishima.shizuoka.jp)

お知らせ

マイナンバーカード 交付通知書が届いた人は 受取日の予約をしてください

マイナンバーカードを申請した人に、交付通知書を順次発送しています。届いた人は受取日を予約し、市民課の窓口で受け取ってください。

受取時間 ▶月曜～金曜日午前9時～正午、午後1時～6時(祝日を除く) ▶土曜日午前9時～正午

予約について 平日午後が比較的空いています。※土曜日は混雑します。予約状況により希望に沿えない場合があります。

予約・問合せ マイナンバーカード専用 (☎ 971 - 0178)、市民課 (☎ 983 - 2602)

マイナンバー制度による 法人番号が記載されます

平成28年1月1日以降に開始する事業年度の法人市民税申告書から13桁の法人番号が記載されます。予定申告書は8月申告分

ら、確定申告は平成29年2月申告分から記載されますので、申告書が届きましたら、法人番号の確認をお願いします。

問合せ 市民税課 (☎ 983 - 2626)

納期お忘れなく

- 納期限 8月31日(水)
後期高齢者医療保険料(第1期)
- 納期限 9月5日(月)
固定資産税・都市計画税(第2期)
国民健康保険税(第2期)
介護保険料(第2期)

納期を守り、納め忘れに気をつけましょう。

※市税などの納付には、口座振替が便利です。納期ごとに金融機関へ納付に行くことが困難な人は、口座振替をお勧めします。振替依頼用紙は、市内各金融機関・郵便局・市役所に備え付けてあります。

問合せ ▶国民健康保険税…課税内容→市民税課 (☎ 983 - 2626)、納付→収税課 (☎ 983 - 2629) ▶固定資産税・都市計画税…課税内容→資産税課 (☎ 983 - 2627)、納付→収税課 (☎ 983 - 2629) ▶介護保険料全般→長寿介護課 (☎ 983 - 2607)、後期高齢者医療保険料全般→保険年金課 (☎ 983 - 2710)

平成28・29年度入札参加資格 審査申請の臨時受付

●建設関連業務委託および物品・役務 平成28年度(10月1日から)および、平成29年度分の受け付け

対象 平成28・29年度の入札参加資格審査申請(定期受け付け)を行っていない事業者

●建設工事 平成28年度(10月1日から)分の受け付け

対象 平成27・28年度の入札参

加資格審査申請(定期受け付け)および、平成28年度の追加受け付けを行っていない事業者

申込み 8月10日(水)～9月2日(金)【消印有効】に、直接または郵送で、申請書類(市ホームページからダウンロード可)を管財課(〒411-8666北田町4-47)

問合せ 管財課 (☎ 983 - 2624)

8月10日は道の日 8月は道路ふれあい月間

市では期間中に、街頭啓発キャンペーンや、道路へのはみだしに対する指導を行います。スムーズに利用できるよう、歩道上の自動車の駐車、許可なしの営業および作業、道路・歩道への看板の設置などは行わないようにしましょう。植栽・生垣の突出は、通行の妨げになることがあります。維持・管理にご協力をお願いします。

問合せ 土木課 (☎ 983 - 2636)

市長が語る2016 三島

市長がFMみしま・かんなみ(FM 77.7MHz)で次のテーマについてお話しします。

放送日	テーマ
8月15日(月) 8月17日(水)	学校施設・設備の整備事業(電子黒板・デジタル教科書・北中改築など)
8月22日(月) 8月24日(水)	学校教育の支援(支援員などの配置) 学校・家庭・地域連携協力推進事業
8月29日(月) 8月31日(水)	クリエイティブシティ推進事業 みしまの文化百花繚乱
9月5日(月) 9月7日(水)	木造住宅の耐震化の促進 急傾斜地崩壊防止対策事業

放送時間 午後0時40分から・午後5時20分から(各5分間)過去の放送内容は市ホームページ「FM市長室」に掲載されています。

問合せ 秘書課 (☎ 983 - 2619)

総合防災訓練を見学しませんか

とき 8月28日(日)午前8時30分～11時30分
ところ 中郷西中学校
駐車場 中郷文化プラザ、長伏公園北側駐車場
内容 消防署などによる救出訓練、自衛隊車両などの展示、ペットの同行避難訓練、啓発・体験ブースの設置、スタンプラリー、備蓄食糧の配付など
問合せ 危機管理課 (☎983-2650)

もったいないをありがとうへフードドライブ

家庭で眠っている食品を集めてフードバンクに寄付する「フードドライブ」を実施します。寄付された食品は、食事に不自由している人に提供されます。
とき 8月31日(水)まで
ところ 市役所本館玄関ロビー(平日午前8時30分～午後5時15分)、社会福祉会館1階ロビー(祝日を除く午前8時30分～午後9時)

内容 ▶賞味期限が1カ月以上の未開封の食品▶米、缶詰、パスタ、そうめん、インスタント食品、防災食など▶常温で保存できるもの※生鮮食品不可
問合せ NPO法人フードバンクふじのくに(☎054-248-6177)、福祉総務課(☎983-2613)

善意ありがとうございます

▶ふるさとの緑を保全するために
 三島市ふるさとの緑保全基金推進協議会 20,200円

「情報ワイド版」は、国や県の機関、団体からのお知らせを掲載しています。



国や県の機関、団体からのお知らせを掲載しています。

終戦当時引揚者からお預かりした通貨・証券などを返還しています

返還対象 上陸地の税関または海運局に預けた通貨・証券など。帰国前に在外公館や日本人自治会などに預けた通貨・証券などのうち、その後日本へ返還されたもの。
問合せ 清水税関支署沼津出張所(☎933-5811)

防衛大学校(総合選抜)採用試験

スポーツの活動実績、リーダーの資質・適正を重視した試験です。
試験日 9月24日(出)
受験資格 18歳以上21歳未満の身体が健康な人
受付期間 9月5日(月)～8日(木)
問合せ 自衛隊三島募集案内所(☎989-9111)

県民の日無料イベント

●**狩野川西部浄化センター施設見学会**
 下水道の役割や、仕組みについて。
とき 8月19日(金)①午前9時30分②午後1時30分
ところ 狩野川西部浄化センター(沼津市原)※駐車場あり
申込み・問合せ 8月18日(木)までに、狩野川西部浄化センター(☎968-2623、FAX968-2624)
 ●**県総合健康センター体験会**
 無料で体験できるフィットネス、料理教室などを開催。
とき 8月21日(日)午前9時30分
ところ 県総合健康センター(谷田)
問合せ 県総合健康センター(☎973-7000)

市民公開講座

こんなときどうする？ 幼児期の病気と対処法

とき 8月20日(土)受け付け午前9時30分、開始午前10時～午後0時15分
ところ 順天堂大学保健看護学部(大宮町)※駐車場はありません

内容 受診のめやす、家庭での対処法など
費用 無料※申し込み不要
託児 先着20人※1歳～未就学児、要申し込み
問合せ 順天堂大学保健看護学部(☎991-3111)

県労働法セミナー 参加者募集

労働基準法や、働き方に関するルールを学ぶセミナーを開催。
とき 9月12日(月)、10月7日(金)午前10時～午後4時30分
ところ 沼津労政会館(沼津市高島本町)
定員・費用 各回先着30人・無料
申込み 8月19日(金)までに、受講希望日、住所、氏名、会社名、電話番号を県東部県民生活センター労政班(〒410-0801沼津市大手町1-1-3沼津商連会館ビル2階、FAX951-8208、tobu-syousou@pref.shizuoka.lg.jp)
問合せ 県東部県民生活センター労政班(☎951-8209)



花を贈ろう
 「ひまわり」

暑さで疲れがちな夏に、パッと明るくなれるひまわりの贈り物はいかがですか。1本でもブーケでも絵になる夏の花です。

みんなの 伝言板



みしまのお寺めぐりの会

第100回記念講演会

※8月27日(日)開場午後1時、開演午後1時30分 ※V i a 701 (本町)
※伊豆の仏像について(市内の仏像を中心に紹介) ※田島整さん(上原仏教美術館主任学芸員) ※無料 ※みしまのお寺めぐりの会 (☎090-8132-8394)

伝統文化体験教室

※①茶道 9月3日(出)午前9時30分(全10回) 600円(10回分) ※②日本舞踊 9月3日(出)午前10時30分(全10回) ※受講料無料 ①②とも※楽寿園内梅御殿 ※幼稚園以上(大人参加可) ※先着20人 ※田村さん (☎090-5453-3886)

三島弦楽アンサンブル

ファミリーコンサート

※8月27日(出)午後3時 ※生涯学習センター3階講義室 ※約20人の弦楽合奏、金と銀、ディバリティメント138番、昴、犬のおまわりさんなど

※150人(園児・小学生歓迎、幼児同伴可) ※申し込み不要、無料 ※熊谷さん (☎960-8242)

秋季ソフトテニス教室

※8月31日～11月16日毎週水曜日 午後6時30分～8時30分 ※市民体育館文教コート ※小学生以上 ※60人 ※3,500円(10回分、保険料含む) ※ソフトテニス用ラケット、シューズ ※8月31日(日)午後6時から会場で受け付け ※大庭さん(夕方のみ)☎080-2615-6911)

秋のソフトテニス教室

※9月15日～12月1日毎週木曜日 午後6時30分～8時30分 ※錦田テニスコート ※中学生以上 ※40人 ※3,500円(10回分、保険料含む) ※ソフトテニス用ラケット、シューズ ※9月2日(金)から(月曜・水曜・金曜)日午前10時～午後4時) N P O 法人三島市体育協会 (☎981-0200)

万葉集を学ぼう教室

※毎月第1・第3木曜日午前10時～11時30分 ※南二日町総合型クラブハウス2階会議室(旧三島南高校跡地

内) ※万葉集をわかりやすく学ぶ、途中参加可 ※入会金1,000円、月会費1,000円、ほか年2,800円 ※N P O 法人エンジョイスports三島 (☎080-3603-4809)

要約筆記サークル バザー開催

熊本大地震支援

※8月21日(日)午後1時～3時30分 ※社会福祉会館(南本町) ※売上金は熊本大地震の被災者へ支援します ※O H P みしま前田さん (☎975-3067)

日本大学三島高等学校美術部OB展 つながるアート2016

※8月14日(日)～18日(休) ※午前10時～午後7時 ※V i a 701 (本町) ※美術部OB・OG 50人の作品を展示 ※無料 ※原さん (☎090-3347-6662)

第14回竜桜杯争奪

将棋大会

※9月4日(日)午前9時 ※日本大学三島高等学校A棟(文教町2) ※県東部地区などに在学の小学校高学年～中学生 ※無料 ※8月31日(日)【必着】までに日本大学三島高等学校・中学校、池野さん (☎988-3546、FAX 988-3517、ikeno.chihiro@nihon-u.ac.jp)

みんなの伝言板 10月1日号の原稿(10月10日以降の内容)の締切りは8月31日です。掲載希望は広報広聴課(☎983-2620)へ。

明るく美しい街並みに生まれ変わりました

(主) 三島停車場線(芝町通り)の無電柱化事業

平成22年度のアーケード撤去から始まった、主要地方道三島停車場線(芝町通り)延長約470mの無電柱化事業関連工事が、7月で完了しました。

景観と防災機能の向上を図る目的で、電線類を歩道に地中化し、街並みが美しく生まれ変わりました。

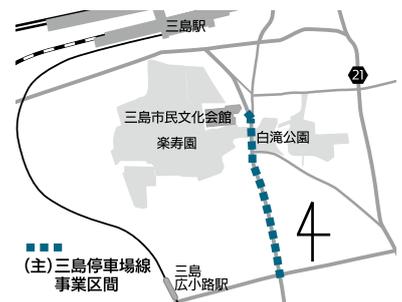


完成写真▶

より良い街並みを形成するため、地元では、商店会や町内会、氏子会で構成される「芝町通り周辺を街づくり委員会」を発足させ、意見調整を行いました。その結果を受け、地元商店会が、通りを飾っている花や足元灯を設置・管理するなど、市民協働による景観づくりが図られていくことになりました。

新しくなった街並みを散歩がてら訪れてみてください。

都市整備課 (☎983-2634)



位置図▶

生涯学習

みしま教養セミナー（後期）受講生募集

順天堂大学による市民健康セミナー

とき 9月1日、8日、15日、29日（野外学習）、10月6日、20日全6回各木曜日午後2時～4時

ところ 生涯学習センター3階講義室※無料

内容 講義「健康を科学する」、野外学習など

講師 順天堂大学保健看護学部教授など

対象 市内在住、在勤の30歳以上で、全日程に参加できる人※野外学習（実費が必要）は希望者のみ

定員 150人※応募多数時抽選

申込み 8月23日(火)までに生涯学習課に備え付けの申込用紙、はがき（1人1枚）またはFAXで、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、「みしま教養セミナー受講希望」と記入し、生涯学習課（〒411-0035大宮町1-8-38、FAX 983-0870）

問合せ 生涯学習課（☎983-0881）



楽しい仲間作りリトミック

とき 10月22日、11月26日、12月10日、平成29年1月14日、2月18日全5回各土曜日午前10時～11時※日程が変更になることがあります。

ところ 生涯学習センター2階児童センター

対象 市内在住、在勤の4～6歳児とその保護者

定員・費用 20組※応募多数時抽選・1,500円※初回のみ

申込み 8月25日(木)【必着】までに、はがきで住所、親子の氏名（ふりがな）、性別、年齢、電話番号を、生涯学習課「キディプラザ」係（〒411-0035大宮町1-8-38）※直接申し込み可

問合せ 児童センター（☎983-0890）



夏の夜のコンサート 夏の夜の音～琉球の調べ～

とき 8月26日(金)開場午後6時、開演午後6時30分

ところ 北上文化プラザ多目的ホール※入場無料

出演 音楽ユニット「琉風」

曲目 島唄、島人の宝、涙そうそう、童神など

問合せ 北上公民館（☎987-5950）

レッツクッキング！秋野菜カレー

とき 10月30日(日)午前10時～午後1時30分

ところ・費用 生涯学習センター5階料理講習室・500円

対象・定員 市内在住の小学生・25人※応募多数時抽選

QRコード記載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

申込み 8月25日(木)【必着】までに、はがきに住所、氏名（ふりがな）、電話番号、小学校名、学年を記入し、生涯学習課「秋野菜カレー」係（〒411-0035大宮町1-8-38）※直接申し込み可

問合せ 児童センター（☎983-0890）



三島市・沼津市の青年によるキャンプ交流会

●事前説明会

とき 9月6日(火)午後7時30分～9時

ところ 沼津市青少年教育センター（沼津市八幡町）

●キャンプ交流会

とき 9月17日(土)午前8時～18日(日)午後6時

ところ 村営山中湖キャンプ場ほか

内容 サイクリング、バーベキューなど

対象・定員 市内在住、在勤の18～39歳で、

説明会に参加できる人・15人

費用 3,500円（宿泊代、食事代、交通費ほか）

申込み・問合せ 8月21日(日)までに、氏名、住所、電話番号、生年月日、性別、職業を生涯学習課（☎983-0883、syougai@city.mishima.shizuoka.jp）



動物のアクセサリーをつくろう

とき 8月12日(金)午前9時30分～正午

ところ 中郷文化プラザ多目的ホール

講師 NPO法人三島フォレストクラブ

対象 市内在住の人（小学校3年生以下は保護者同伴）

定員・費用 先着50人・100円※申し込み不要

問合せ 中郷公民館（☎982-5100）

レッツキャンプ in 箱根の里

とき 9月24日(土)午後1時～25日(日)午後3時

ところ 箱根の里キャンプ場

内容 キャンプ（テント泊）、クラフト体験など

対象 市内在住、在勤の家族またはグループ※中学生以下は保護者同伴・合計40人※応募多数時抽選

費用 1人2,500円（小学生以上）

申込み 8月26日(金)【当日消印有効】までに、往復はがきに住所、参加者全員の氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、アレルギーの有無、「レッツキャンプに参加希望」と記入し、箱根の里（〒411-0000三島市宇北原菅4710-1）※直接申し込み可

問合せ 箱根の里（☎985-2131）

文化のひろば

第48回市民合唱祭

とき 9月11日(日)午前10時15分～午後5時30分※
出演団体数により変更になる場合有り
ところ 市民文化会館大ホール※入場無料、全席自由
問合せ 市民合唱祭事務局(文化振興課内 ☎983-2672)

第35回市民演劇祭 出演団体募集

とき 平成29年2月19日(日)
ところ 市民文化会館小ホール
対象 市内および近隣市町を活動拠点としているアマチュア劇団で、おおむね3年以上の活動実績および公演実績のある団体(教室発表などを除く)
募集数 1～2団体
申込み 9月1日(木)までに直接、申込書(文化振興課、市民文化会館備え付け)を記入し、市民演劇祭実行委員会(文化振興課内)へ提出。
問合せ 文化振興課(☎983-2672)※詳細は演劇祭ホームページをご覧ください。

佐野美術館展覧会「杉山明博 造形の世界 アートでZOO・あかりの造形・ 日本人のこころとかたち」

県出身の造形作家・杉山明博の木のアートを3つのテーマで紹介します。触れて、遊んで、学べる展覧会です。

とき 8月13日(土)～9月22日(木・祝)午前10時～午後5時(入館受付は午後4時30分まで)※木曜日休館、9月22日(木・祝)は開館

入館料 一般・大学生1,000円、小・中・高校生500円

●展覧会関連イベント

サマーリースをつくろう

とき 会期中毎週土曜日午前10時～午後3時受け付け
ところ 佐野美術館1階ロビー

費用 400円(ミニリース1個)※申し込み不要、入館券不要、随時参加可能

問合せ 佐野美術館(☎975-7278)

市民囲碁大会 参加者募集

とき 10月2日(日)開場午前9時、開演午前9時40分
ところ 生涯学習センター3階多目的ホール
部門・定員 ①無差別名人戦、②一般交流戦※棋力に応じてクラス分け有り・80人

※市民文化会館には駐車場はありません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

費用 男性2,000円、女性、学生1,500円※昼食付き
申込み 9月16日(金)までに、はがき、FAXまたは電子メールで氏名、住所、電話番号、参加部門、段級位を、日本棋院三島支部三島囲碁教室(〒411-0816 梅名2-14、☎・FAX 984-0015、mishima.igo@gmail.com)
問合せ 日本棋院三島支部(☎984-0015)、文化振興課(☎983-2672)

ゆうゆうホール バックステージツアー

普段は入れない舞台裏に大潜入!舞台、照明、音響装置に触れてみよう。自由研究にもお勧め。

とき 8月14日(日)開場午後1時、開演午後1時30分～3時30分

ところ 市民文化会館小ホール

対象・定員 小学生以上・先着15人※無料

問合せ 市民文化会館(☎976-4455)

※当事業参加者は市民文化会館の駐車場を利用可

三島商工会議所創立70周年記念事業 親子で楽しむ名曲せせらぎコンサート

とき 10月1日(日)開場午後2時、開演午後3時

ところ 市民文化会館大ホール

出演 青島広志さん(指揮、司会)、嘉者熊真弓さん(ソプラノ)、月野進さん(バリトン)、静岡交響楽団(管弦楽)

入場料金 大人2,000円、高校生以下1,000円※全席自由、未就学児童の入場はご遠慮ください。

チケット発売 市民文化会館にて好評発売中。

問合せ 市民文化会館(☎976-4455)

市文化振興審議会の委員を募集します

任期 10月1日～平成30年9月30日

対象 次の条件をすべて満たす人▶満年齢20歳以上(8月19日時点)▶市内在住▶文化の振興について関心、熱意がある▶平日昼間に年2回程度開催する会議に出席できる

定員 1人※選考結果は9月中旬に通知

申込み 8月19日(金)【必着】までに、応募用紙に必要事項を記入し、「三島市の文化の振興に関する私の意見」をテーマに1,200字程度の意見書(様式自由)を添えて文化振興課(〒411-0035 大宮町1-8-38、bunka@city.mishima.shizuoka.jp)

問合せ 文化振興課(☎983-2672)

● 8月の休館日

1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)、31日(水)

本館8月のおはなし会

とき ▶ 2～3歳：3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)午前10時30分～10時50分 ▶ 4歳以上：21日(日)午前10時30分～11時

ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

中郷分館8月のおはなし会

とき ▶ 3～5歳程度：3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)午後4時～4時30分

ところ 中郷分館おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

ブラジルやオリンピックについて調べよう

8月5日(金)～21日(日)まで、ブラジルのリオデジャネイロでオリンピックが行われます。4年に一度行われるオリンピックについて、またブラジルについて、調べてみませんか。

- ▶ 『オリンピック・パラリンピック大百科1』日本オリンピック・アカデミー監修 小峰書店 (2016) (写真①)
- ▶ 『ブラジルのごはん』銀城康子(文)、萩原亜紀子(絵) 農山漁村文化協会 (2008) (写真②)



※ほかにも調べられる本がたくさんあります。

第53回姉妹都市親善

英語スピーチコンテスト参加者募集

とき 10月16日(日)午後1時から

ところ 生涯学習センター3階講義室

部門 ▶ 中学生の部：市内在住、在学のみ参加可 ▶ 高校生、大学生、一般の部

注意事項 就学後の海外居住経験1年以上の人、過去に市の補助金を受け姉妹都市派遣研修に参加した人は、1～3位の入賞対象外。また、発表する英文は自作であること(発表済み可)。

賞・特典 ▶ 1～3位、特別賞の受賞者…賞状、記念品 ▶ 参加者…参加賞 ▶ 各部門1位は、姉妹都市ニュープリマス市へホームステイ研修に参加可。(市から10万円補助金有り)

申込み・問合せ 9月23日(金)までに申込用紙を国際交流協会(〒411-8666 中央町5-5) ※英文原稿を10月6日(木)までに提出

問合せ 国際交流協会 (☎ 976 - 1020)

国立遺伝学研究所の先生が、市民向けに公開講座を開催します

日本遺伝学会第88回大会公開市民講座

最先端の遺伝子・生物学について、お話を聞いてみませんか。

とき 9月10日(土)開場午後1時、開演午後1時30分～4時

ところ 日本大学国際関係学部三島駅北口校舎1階大教室

テーマ 生き物の多様性の謎を遺伝子から読み解く

演題・講師 右図参照

費用 無料※申し込み不要、直接会場へ

問合せ 政策企画課 (☎ 983 - 2698)

演題	講師
がらくたから宝が生まれるーゲノム進化のふしぎー	斎藤成也さん(国立遺伝学研究所教授)
環境と五感ー五感の遺伝子の進化ー	颯田葉子さん(総合研究大学院大学教授)
新しい種はどうやってできる？ートグウオを例にー	北野潤さん(国立遺伝学研究所教授)
鳥はどれくらい恐竜か？ー発生学から見た鳥類と恐竜類の関係ー	田村宏治さん(東北大学大学院教授)
紅海の微生物遺伝子の千夜一夜物語	五條堀孝さん(アブドラ国王科学技術大学教授)

三島駅南口の開発に向けて

三島市の持続的発展のために

これまでの歩み

年度	西街区	東街区
S 62	駅南地区再生計画調査 (37ha) ※三島駅前再開発の検討を開始	
H 2		再開発事業推進協議会設立
H 5	一番町街づくり推進協議会設立	
H 6	三島駅前地区地下水等環境影響調査	
H 9	駅前の開発のため、国鉄清算事業団から用地払い下げ (東街区：約0.93ha、西街区：約0.49ha)	
H 20		再開発準備組合設立
H 21	勉強会の開催	事業コーディネーターの選定、権利者合意形成、参画候補事業者協議
H 22	基本構想づくりに向けた調査、検討 (~23年度)、権利者合意形成 (~24年度)	地質調査、参画事業者の公募、選定
H 23	基本計画案の作成 三島駅周辺グランドデザインを策定※現在の再開発の基本方針を作成	参画事業者が辞退 (理由：東日本大震災による影響) →計画事業が白紙化
H 24	再開発推進協議会設立。事業化に必要な条件をクリアできず中止、協議会解散 整備手法などの研究	
H 25	コンパクトシティへの転換や市街地再開発事業の方策について検討 ※UR都市機構の自主調査事業	
H 26		実現性の高い事業スキーム、民間誘導策の検討など
H 27		事業協力者の公募に向けた条件整理、権利者の合意形成
H 28	民間活力を生かすため、公社所有地の単独利用に転換し、事業者を公募	事業検討のパートナーの公募

長い間、市の懸案事項であった三島駅周辺のまちづくりに官民一体で取り組むため、市民や関係団体のご意見を踏まえて、パブリック・コメントなどを実施し、平成24年3月に「三島駅周辺グランドデザイン」を策定しました。その実現に向け、駅前開発が、本格的に動き出します。

東街区は、広域健康医療拠点の整備に向け、事業検討のパートナーを、西街区は広域観光交流拠点に相応しい施設の整備・運営を行う事業者を公募・選定します。湧水など自然環境の保全を図りつつ、民間活力を最大限活用し、市の財政負担にも配慮して取り組んでいく考えです。



三島市の持続的発展には、働く場所の確保や、人や企業から「選ばれる都市」に相応しい駅前づくりが不可欠です。引き続き皆さんのご意見をしっかりと聞きしながら、官民協働で推進して参ります。

◀豊岡武士三島市長

「まちづくりのビジョン～にぎわいのある美しいまち～」 (三島駅周辺グランドデザイン)

三島駅の周辺は、すでに取り組んでいるガーデンシティ、スマートウェルネスに加え、持続可能な経済を構築し、まちのにぎわいを創出する要です。また、楽寿園、商店街、三嶋大社などのエリアを回遊してもらうための起点でもあります。



●東街区：スマートウェルネス シティみしまのフロントエリア

広域健康医療拠点 ▶健康・医療…スポーツツーリズム拠点、運動能力向上教室、医療機能▶子育て…託児所
▶商業…小規模スーパーマーケット、地産地消レストラン・カフェ▶定住…安心で快適な付加価値の高い居住空間▶交流広場 など

●西街区：ガーデンシティみしまのフロントエリア

広域観光交流拠点 ▶国内外の観光客、富士・箱根・伊豆の広域交流
▶ホテル▶買い物…地域の名産品販売店舗▶食事…箱根西麓三島野菜など地元食材アピール▶情報発信…三島・富士・箱根・伊豆の観光情報発信 など



※実際の施設計画やデザインは事業協力者の公募・選定を経て決定されます。

▲東街区イメージ



総合的にバランスのとれた、より良いまちに

三島駅の周辺は、まちの玄関口として多様な業種が揃うバランスの良いエリアに発展してほしいと思っています。そのために、駅南口には、多くの人が楽しめる、にぎわいの拠点が必要です。

駅前と大通り商店街を結ぶ芝町通りも無電柱化され、明るくきれいになりました。こうした中、駅南口の開発には、市内の商店街との回遊性や、まち全体の活性化を図っていく機能の導入が求められます。それにより、三嶋大社周辺や三島広小路駅限界も含め、さらに街中全体が歩いて楽しいまちになっていくはずですよ。

市外からのお客さまに、よく「楽寿園などの緑やせせらぎはいいね」とお褒めの言葉をいただきます。ガーデンシティなどの地道な取り組みの成果だと実感しています。



三島駅は新幹線駅であるという強みがあり、みんなで力を合わせ、より良くなる可能性があると思います。三島駅南口周辺の開発が進み、さらにバランスの良いまちになることを期待しています。

▲熊澤英治さん

(三島商店街連盟会長)

今は事業化の千載一遇のチャンス



▲井上裕幸さん (三島駅南口東街区市街地再開発準備組合理事長)

平成2年に私たちも参加して最初の協議会が設立されてから、約四半世紀が経過しました。

視察や勉強会などを通じて、さまざまな事例や地権者の思いを見聞きし、三島駅前に相応しいまちづくりについて、議論・検討を積み重ねてきました。しかし、なかなか事業化のチャン

スに恵まれない状況が続いていました。

時が経ち、事業環境が変わる中で、組合施行の事業を検討するため、平成20年に組合を設立。今日まで、三島の玄関口である駅前の活性化のため、市や関係機関と事業化に向けた協議を進めてきました。組合の皆さんと、日夜協力体制の確保に腐心し、三島市の活性化、にぎわいづくりに通じる駅前開発に、ようやく事業者の参画が見込める千載一遇の機会が到来しています。

西街区の整備とスケジュール

これまで検討してきた市街地再開発事業から、土地開発公社所有地を売却し、民間による開発に転換しました。2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、西街区の整備方針にも合致するホテル建設を核として早期の事業化を図っていきます。

今後のスケジュール※事情により変更する可能性有り

- ▶ 8月下旬事業者募集要項公表 ▶ 11月中旬応募受け付け ▶ 12月上旬～中旬審査結果公表 ▶ 平成29年1月中旬基本協定締結 ▶ 平成29～31年設計・建設工事 ▶ 平成32年竣工・開業 (東京五輪前)

東街区の整備とスケジュール

現在、公募の実施方針などを検討しており、平成28年度中に事業検討のパートナーの公募を予定して

います。事業スケジュールなどの詳細は、改めて広報みしまなどでお知らせします。

駅南口周辺の開発についての市民説明会にご参加ください

とき 8月11日 (木・祝) 午後7時～8時30分
 ところ 市民文化会館小ホール※駐車場はありません
 内容 広域健康医療拠点、広域観光交流拠点の整備

の進め方などについて
 定員 先着300人※申し込み不要、直接会場へ。
 問合せ 三島駅周辺整備推進課 (☎ 983 - 2633)



7月2日 七夕夜市
(三石神社)



7月2日 合同シャギリ練習会 (北田町)



7月2日 環境探偵団発足式
(市役所本館第2会議室)



7月17日 どうぶつふれあい広場
(楽寿園)



6月16日 ジャガイモ掘り (坂小学校)



7月9日 ふじのくに野外芸術フェスタ2016
(一番町)



7月13日 取り壊し予定の県営住宅での
消防訓練 (光ヶ丘)



6月28日 梅雨の境内 (三嶋大社)



みしまの文化百花繚乱
補助事業認定証交付式

6月29日
みしまの文化百花繚乱補助事業
認定証交付式 (市長応接室)



7月3日 三島子どもカップ中央大会
(市民体育館)



7月3日 ノルディックウォーキングシンポジウム
(順天堂大学保健看護学部)



7月1日 カモ親子の散歩
(白滝公園)



7月21日 スイカ割り
(錦田保育園)



7月1日 水辺で涼む親子 (源兵衛川)



7月17日 竹の水鉄砲を作る
(榮寿園)



7月11日 ボンジュール! みしまコロケ
(三島スカイウォーク)



7月9日 岩手県やまだ港開運市
(榮寿園)



6月19日 新種アジサイ命名式
(中央水道跡公園)



7月7日 世界ジュニア女子相撲選手権大会への出場および
全国大会の優秀成績の報告 (市長応接室)



水道事業連載 第一回

水道の将来を 考える

水道事業は地方公共団体が水道料金で経営する地方公営企業です。日ごろ、蛇口をひねると安全な飲料水が供給される水道事業の歴史や現状、課題について、今回から連載をスタートします。

今回は、市上下水道部・鈴木昌幸部長に話を聞きました。

三島市の水道事業の歴史

——まず最初に、市の水道事業はどのように始まったのでしょうか。

三島市の水道事業は、昭和23年に一番町給水場など旧陸軍軍用水道施設の無償貸し付けを受け、翌年に事業を開始しました。昭和32年の第1次拡張事業、平成7年の第5期拡張事業の39年間、供給区域を広げていきました。

——水の需要も増えていったんですね。

高度成長期の経済成長、東名高速道路の開通、新幹線三島駅の開設、宅地開発などによる人口増加

に伴い、需要は年々増えました。裾野市伊豆島田に浄水場を建設し、需要の増大に対応しました。

——需要の増大により、地下水枯渇などの心配が出てきませんでしたか。

はい。熱海市、函南町と共に県に要望し、清水町の柿田川湧水から供給する駿豆水道事業が創設され、昭和50年から利用が開始されました。市内の小規模な給水施設を2つの水源による水道供給事業に統合し、現在に至っています。

——地区によってはほかにも独自の水源があると聞いたのですが。

佐野見晴台と山中新田地区には、それぞれ区域内に独自の水源を設け、市営簡易水道による水道水の供給を行っています。市営の水道事業以外にも、民間の経営による簡易水道や地域で運営している飲料水供給施設があります。

水道事業審議会を開催

——今後の水道事業経営はどうなっていくのでしょうか。

これまで整備してきた施設や水道管路が老朽化し、更新時期を迎えて

います。また平成8年から続く水需要の減少によって料金収入が落ち込み、現在は、給水経費（給水原価）が水道料金（供給単価）を上回り、市の水道事業経営を圧迫しています。

——厳しい経営状況なのですね。

はい。条例に基づき市議会議員、有識者、利用者で構成される、三島市水道事業審議会の第1回会議が7月13日、第2回が7月29日に開かれ、水道事業の経営状況や料金に関する審議が始まりました。

——それは気になりますね。とくに料金は身近なことですし。

審議会は原則公開で、ごなたでも傍聴できます。今回の開催は8月9日(火)です。会議の開催情報や会議録は順次、市のホームページや市役所の情報公開コーナーでご覧いただけます。



▲上下水道部・鈴木昌幸部長

幸原簡易水道を市の上水道に統合します



▲幸原簡易水道給水区域

し、大規模災害の発生などに対応していくため、簡易水道事業を廃止し、市の上水道への統合を希望する申し入れがありました。10月1日からは、市の伊豆島田浄水場からの上水道供給に切り替わります。

幸原町の飲料水は、大正15年から地域で経営する幸原簡易水道組合の独自水源から供給してきました。今後、安全安心な水道水を継続して供給



▲三島市水道事業審議会第1回会議の様子

次回は、水源や水道管路について、9月1日号に掲載します。

問合せ 水道課 (☎9833・2657)

英雄だって疲れる?! 一頼朝休憩伝説—

そこからさらに三島寄りの函南町間宮の広渡寺では、頼朝が大社参詣までの時間調整のために仮眠を取っていると、夢に阿弥陀仏の化身が現れ「汝の願望を叶える」とお告げがあったと伝えられています。

三島市域では、現在の東本町にある「間眠神社」に、頼朝がまだろんだ松があったと言われている。今は六代目の間眠の松と、腰かけたとも横になったともいわれる平たい大石(写真①)があります。

間眠神社からさらに大社寄りにある法華寺にも、本堂の前に頼朝が腰かけたと伝わる腰掛石(写真②)があります。この寺にはかつて、頼朝が衣を掛けた「衣掛けの松」もあつたそうです。

頼朝が流されたと伝わる現在の伊豆の国市から百日祈願に通つたとされる三嶋大社の間には、多くの頼朝伝説が残されています。その中には「頼朝が休んだ」というエピソードが数多くあります。頼朝が政子と結婚後に暮らしたと考えられている北条氏の館(現在の伊豆の国市寺家周辺)から下田街道を少し北上した原木に、餅売のおばあさんの茶店がありました。頼朝はいつもここで餅を所望していたと伝わっています。

いよいよ三嶋大社にも頼朝が腰を掛けたと言われる腰掛石があります。こちらは「政子の腰掛石」



▲写真①: ベッドのような大石 (間眠神社)

と呼ばれるものと、ふたつ並んでいます。

これらの頼朝伝説は、同時代の記録などに残っている話ではなく、地元の人々による長年の伝承であり、事実か否かを検証できるものではありません。しかしあちこちに残る頼朝伝説からは、武門の誉れ高い「英雄・源頼朝」はこの地で青年期を過ごし、後に成功するための雌伏の時を過ごしていたのだ、という人々の郷土への誇りのようなものが感じられます。それにしても、なぜこんなに休憩ばかりするのでしょうか? 次回

は、疲れるのも無理はないな...と思わせる頼朝の奮闘エピソードをご紹介します。お楽しみに!

企画展「源頼朝と伊豆」では、伊豆に残る頼朝に関する史跡や伝説の地をほかにも多数紹介しています。ぜひお越しください。



▲写真②背もたれのある腰掛石 (法華寺)



三島の村名⑦
沢地
(北上地区)
—龍澤寺—

沢地には、禅宗の高僧白隠禪師が開山した全国に知られる寺院「龍澤寺」があります。

龍澤寺は、江戸時代中期に沢地の山林に修行道場として開かれ、白隠禪師の弟子である東嶺和尚が中心となり雲水たちが修行に励みました。後に遂翁和尚、星定和尚、山本玄峰老師、中川宋淵老師など、多くの名僧を輩出しています。これら老師を慕い、見識を求めて、山岡鉄舟、伊豆の長八(鑲絵)、鈴木貫太郎元首相、池田勇人元首相など多くの識者や政財界人が沢地の野道を通いました。

この龍澤寺を長く支えてきたのが沢地の人々です。人手が要る整備作業や大きな行事には常に奉仕してきました。奉仕の礼などで頂いた老師たちの書、神仏の名号が農家の床の間に掛けられ、家の護りとなっています。信仰に守られた里、今も穏やかな沢地集落です。



▲龍澤寺

楽寿園からのお知らせ

夏まつり期間中は、浴衣で入園無料！

8月15日(月)～17日(水)に浴衣姿で楽寿園に来た人は、入園料が無料です。

※通常、休園日の月曜日(15日)も開園します。

8月21日(日)(県民の日)は入園無料！

“県民の日”に協賛し、8月21日(日)は入園料が無料です。

●金魚のすくい捕り開催

金魚約2,000匹を放ちます。手でやさしくすくい、自宅に持ち帰ります。※水量により開催の可否を判断し、楽寿園ホームページでお知らせします。

とき 午後2時

ところ 楽寿園内(中の瀬)※申し込み不要

対象 小学生以下とその保護者

服装 靴は脱げないもの※柄のない小さなザルやバケツの持ち込み可

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)



三島夏まつり期間中は、浴衣で楽寿園へGO！



△いろいろな体験をしてみよう！

まちなか 街中だがしや楽校

出店やワークショップでお手伝い体験などをして、駄菓子と交換できるお金(えびす券)を集めよう。働く意欲やお手伝いをする喜びを楽しく学ぶイベントです。

とき 8月21日(日)午前10時～午後3時30分

ところ 三嶋大社境内、えびす参道(歩行者天国)、大社の杜みしま

内容 ▶お弁当屋さん、かき氷屋さんなど、さまざまな出店でのお手伝い体験▶ワークショップ、ペタンク、ヨーヨーづくりなど▶司会進行のお手伝いなどのイベント運営▶パッカー車、ミニ消防車などの「働く車」を体験▶いろいろなお店で店員としてお手伝いをする「チビッコあきんど体験」※要申し込み、先着順

申込み・問合せ 街中だがしや楽校運営協議会・轟さん (☎975-0340)、商工観光課 (☎983-2655)



◀お店のお手伝いにも挑戦！

楽寿園で初開催

～肉とビールの祭典!!～

とき 9月4日(日)午前10時～午後4時

ところ 楽寿園

問楽寿園 (☎975-2570)



杉山 たつ子さん(大場・67歳)

いろいろなことを心配しすぎると、体に良くないので、たまには友達と趣味のカラオケや旅行などに行き、体をリフレッシュしてください。夕方にする散歩も健康のために続けてね。これからも、いっぱい笑って元気に生活してください。

ぼくのおばあちゃんは、いつも笑顔を絶やしません。辛いことがあっても、ぼくの前では「今日学校はどうだった？」などと気にかけてくれるやさしいおばあちゃんです。



重倉 大揮

向山小6年

市の人口 111,543人 男 54,555人 女 56,988人 世帯数 48,504 (平成28年6月30日現在)
(前月比) (-41) (-37) (-4) (+16)

三島市役所(代表) ☎055-975-3111
公式ウェブサイト <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/>
公式フェイスブック <https://www.facebook.com/mishimacity>

